

2017

九州ふれあい

平和学習



修学旅行の学習目的の柱と位置づけられている平和教育・学習
子供たちが五感で学習できる九州各地の学習素材を、皆様にご紹介するとともに
世界恒久平和を九州から発信することで、九州のさらなる学習効果の可能性と
平和教育・学習の必要性を認識する機会といたします

東京会場

2017年 8月21日 月 13:30～17:00 (受付 13:00～)

場所 都市センターホテル7階
千代田区平河町2-4-1 TEL 03-3265-8211

大阪会場

2017年 8月22日 火 13:30～17:00 (受付 13:00～)

場所 たかつガーデン
天王寺区東高津町7-11 TEL 06-6768-3911

プログラム

◆基調講演

○東京会場 「平和学習と修学旅行」
～ダークツーリズムからホープツーリズムへ～

講師 公益財団法人
全国修学旅行研究協会 理事長 岩瀬 正司氏

○大阪会場 「地域の学習資源を活用した平和学習」

講師 活水高等学校 活水中学校
平和学習部顧問 草野 十四朗氏

◆各地の平和学習の取組みについて

長崎原爆資料館、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館
知覧特攻平和会館、筑前町立大刀洗平和記念館

◆相談会

参加施設

鹿児島県 南九州市
知覧特攻平和会館



長崎県 長崎市
国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館



長崎原爆資料館



福岡県朝倉郡
筑前町立大刀洗平和記念館



【お問合せ先】

一般社団法人
長崎国際観光コンベンション協会
長崎市出島町1-1
TEL 095-823-7423
FAX 095-824-9128
E-mail / nitca@orange.ocn.ne.jp

※裏面の申込書にご記入のうえ、8月10日までにお申し込みください

講師プロフィール

東京会場：岩瀬 正司（いわせまさし）

1950年東京都生まれ。公益財団法人全国修学旅行研究協会理事長。大学卒業後、東京都公立中学校に社会科教諭として勤務。その後、墨田区立吾嬬第三中学校・同鐘淵中学校教頭、板橋区立志村第三中学校校長、中野区教育委員会指導室長、世田谷区立尾山台中学校校長。2009年全日本中学校長会会長、財団法人日本中学校体育連盟会長、中央教育審議会臨時委員。2012年より現職。

大阪会場：草野 十四朗（くさの としろう）

1954年長崎県生まれ。活水高校・活水女子大学非常勤講師。神戸大学大学院修士課程修了。長崎県の公立高校教諭を経て、長崎市の私立活水高校教諭。活水高校赴任後、平和学習部を立ち上げ、35年間指導にあたる。定年退職後、現職。2017年度長崎市平和宣言文起草委員。

参加施設のご紹介

ちらんとっこうへいわかいかん 知覧特攻平和会館



講話の様子

知覧特攻平和会館は、第二次世界大戦末期の沖縄戦で、人類史上類のない爆装し、飛行機もろとも敵艦に体当たりした陸軍特別攻撃隊員の遺影、遺品、記録等貴重な資料を収集・保存・展示して当時の真情を後世に正しく伝え世界恒久の平和に寄与する施設です。隊員が残した遺書や手紙を通して、いのちの尊さや平和の大切さについて考えていただくことを願っています。

隊員が残した遺書や手紙を通して、いのちの尊さや平和の大切さについて考えていただくことを願っています。

ながさきげんぱくしりょうかん 長崎原爆資料館



被爆当時の地形模型

1945年8月9日午前11時2分、1発の原子爆弾により長崎の町は壊滅し、多くの人々が死傷しました。長崎原爆資料館は、原爆被爆の事実を風化させず後世に伝えていくため、原爆が投下されるまでの経過や被爆した資料、被爆当時の映像・写真、被爆者の手記などを展示しています。

流れに沿って見学する中で、原爆がもたらすむごさや平和の大切さを感じていただけます。

たちあらいへいわきねんかん 大刀洗平和記念館



講話の様子

かつて福岡には東洋一と謳われた飛行場がありました。その中の大刀洗陸軍飛行学校では約1万人を養成し、昭和18年（1943年）には少年飛行兵と言われた14才～16才の少年たちが2,000名、翌年には3,000名が操縦訓練を受けています。また、この飛行場は特攻隊の中継基地として若き特攻隊員の出撃を見送った場所でもあります。平和記念館が語る戦争の真実から、平和の大切さや命の尊さを学びましょう。

平和記念館が語る戦争の真実から、平和の大切さや命の尊さを学びましょう。

こくりつながさきげんぱくしりょうかん 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館



追悼空間

原爆死没者を追悼し、永遠の平和を祈念し平成15年に開館しました。地上部には直径29mの水盤があり、夜になると約7万個の灯りが、追悼の意を捧げています。地下2階の追悼空間には、原爆死没者の名簿棚があり、ここで追悼集会を行う学校も増加しています。閲覧室では、ご遺影や手記体験記、証言音声などを自由に閲覧でき、平和情報コーナーでは、音声と映像で被爆者の証言を聴いたり、平和のメッセージを書き残すことができます。

主催：長崎原爆資料館、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館、知覧特攻平和会館、大刀洗平和記念館

長崎市国内観光客誘致推進実行委員会

後援：九州観光推進機構、福岡県観光連盟、鹿児島県観光連盟、長崎県観光連盟、日本修学旅行協会、全国修学旅行研究協会

協力：長崎平和推進協会

申込先 （一社）長崎国際観光コンベンション協会 FAX：095-824-9128

※恐れ入りますが、8月10日までにお申し込みくださいますようお願い申し上げます。担当：永田

ご希望を○で囲んでください	個別相談	参加者ご氏名	お役職名
①東京会場 8月21日	有・無		
②大阪会場 8月22日	有・無		
学校名・会社名		電話番号	

※ご記入いただいた内容は、当事者の申込者把握のために利用するほか、事務連絡や関連事業の情報提供のため利用することがありますが、第三者に公開するものではありません。